

令和4年1月10日

宛先：桜台自治会役員(地区長、理事、班長)の皆様へ

桜台自治会住宅調査依頼の件

桜台自治会 会長 星野 勝弘

首件、桜台地区における住宅調査を下記のように実施します。年始でご多忙のこととは存じますが、ご協力の程よろしくお願いいたします。

桜台地区の現状としては

- (1) 最近、桜台地区に転入してきても自治会入会手続きを取らない人がいる。
- (2) いろいろな理由で自治会を退会した人が、その後地域に残って生活しているか不明。つまり、自治会の非会員がどのくらいいるのか正確な数字がわからない。
- (3) 非会員がごみステーションの清掃当番をしていないという苦情があり、きちんとした状態に戻したい。
- (4) 最近、空き地、空き家が増えてきている。転入転出情報が自治会に入っていないことがある。また空き家解体情報が入っていないため、いつか空き地になっていることがある。
- (5) 樹木等の管理がいき届かない空き家、空き地が多くなっており、対処対応が求められている。
- (6) これからの自治会活動は、国や市等の公的機関の支援救済が行き届かない部分において、災害時対応や生活要支援者に対する支援等の充実が求められている。これらは会員、非会員を問わず住民間の互助、共助に基づき実施されなければならない。現在会員数 1,197 世帯、非会員数約 50 世帯と言われていますが、今後防災において非会員情報は非常に重要になってきます。

記

1. 実施期間：令和4年1月13日(水)～令和4年1月31日(月)

2. 調査項目:

- 住宅使用者氏名
- 会員・非会員の区別
- 班長理事を辞退している世帯
- 回覧板を回覧はしていない世帯を記入
- 空き家・空き地の管理状況(手入れが必要な樹木、コンクリート塀の破損・傾き等)確認
- ごみステーション利用者板に非会員全員の名前が記載されているか、記載されていてもゴミ登板をしない人の当番飛ばしの実態……………知りうる範囲で

3. 調査方法:

- ① 班長は、区毎の住宅地図と班毎の安否確認シートに基づき班の調査を実施し、変更部分は住宅地図と安否確認シートに朱記訂正する。(赤のボールペンで)
- ② 調査後不明部分については、区の理事と一緒に調査してわかる範囲で明らかにする。
- ③ 空き家、空き地については、所有者までの調査は必要なし。
- ④ 班長は調査結果を1月23日まで理事に提出する。理事はデータを確認し1月27日まで地区長に提出する。
- ⑤ 地区長は提出された情報に基づき、ごみステーションの利用者板の記載に間違いがないか確認し、まとめて1月30日まで事務局に提出する。
- ⑥ 事務局は、集められた情報に基づき、会員名簿、住宅地図等の改訂を行う。
- ⑦ 調査に当たっては、不明な点がありましたら理事にご相談ください。

4. 添付資料

- ① 班毎の安否確認シート
- ② 区毎の桜台住宅地図

以上